



Press Information

VPR19-073
2019年10月28日(月)
フォルクスワーゲン グループ ジャパン 株式会社

VGJ 豊橋インポートセンターで、年に一度のクラシック フォルクスワーゲンの祭典 St VWs Jamboree @ VGJ Import Center を開催 **<イベント レポート>**

フォルクスワーゲン グループ ジャパン 株式会社(代表取締役社長:ティル シェア、本社:愛知県豊橋市、略称:VGJ)は、フォルクスワーゲンの日本上陸 66 周年にあたる今年、毎年参加しているクラシック フォルクスワーゲン ファンの祭典、13th Street VWs Jamboree“(第 13 回 ストリートフォルクスワーゲン ジャンボリー、共催:VGJ、内外出版社)を愛知県豊橋市にある同社のインポートセンター敷地内で開催。展示車両のクラシック フォルクスワーゲン約 600 台と見学に来た新旧のフォルクスワーゲンおよび一般車両の計約 2,000 台、約 5,000 人が集まりました。

今回のイベントでは、会場である VGJ の新車整備センター、部品倉庫、専用埠頭などの見学ツアーを実施。VGJ 各部門のエキスパートである社員ボランティアが実際にお客様への説明などを行ったほか、この貴重な機会を利用して、多くの VGJ 社員が自社ブランドへの理解をさらに深められるよう、社員とその家族を招いたファミリーデイを実施。フォルクスワーゲン ブランドの楽しさ、個性をファンとともに分かち合いました。また、実際に施設見学を体験した参加者からは、「(施設全体の)規模の大きさに圧倒された」「丁寧に出荷前点検、整備が行われている事が分かった」「フォルクスワーゲン ブランドを知る貴重な体験だった」といった声が聞かれました。

また、毎年参加者の中から選出する「VGJ アワード」は、People's Car ブランドであるフォルクスワーゲンらしく、長年に亘って家族で大切に乗り継いでいるフォルクスワーゲン オーナーに贈られるものです。今年は 1967 年型のタイプ 1(ビートル)スタンダードを受け継ぎ、今日まで極めて良好な状態で所有、使用されているオーナーが選ばれました。